

# 平成 1 8 年 度 事 業 報 告 書

自 平成 1 8 年 4 月 1 日

至 平成 1 9 年 3 月 3 1 日

財団法人 日本サイクリング協会

## 実施事業の概要

近年、我が国においては地球温暖化等の環境問題、高齢者に対応する健康維持問題が社会的に取り上げられ、その問題を解決するものとして、人や環境に優しい自転車が大きくクローズアップされている。

自転車を利用したサイクリングは、生活に「ゆとり」と「潤い」をもたらし、健康増進に役立つスポーツとして定着の兆しが見受けられる。

平成18年度も、このような状況を背景に本協会が目指すサイクリングの普及発達を促進するため、各方面のご協力を頂きながら、日本自転車振興会からの補助金と(社)自転車協会の業界資金からの助成金を得て、以下の事業を実施した。

なお、財団運営の基本事項を策定するため、理事会を3回及び評議員会を3回開催した。

### 1. 指導者の育成等事業

社会のニーズに応えられ、サイクリングの普及を実践する質の高い指導者を養成するため、インストラクター養成講習会を本協会の2支部・2会場で開催し、66名の指導者を養成した。

### 2. サイクリング大会等の開催事業

サイクリング愛好者の拡大を図るため、本協会各支部と連携し、全国サイクリング大会(参加者651名)、ブロック大会(同1,471名)、県サイクリング及びサイクルスポーツ大会(同6,129名)、地域ふれあいサイクリング(同約5,000名)を実施し、参加者にその楽しさを実感して貰うとともに、全国の一般市民にサイクリングへの関心を高めた他、マスコミに対し、サイクリングへの関心を高めることができ、更に開催周辺の人々との交流を通じてサイクリングの普及啓発に努めた。

### 3. 特別普及奨励事業

地方自治体等と連携し、ツール・ド・美ヶ原高原自転車レース大会(参加者2,250名)、シティサイクリング大会(同1,239名)、親子ふれあいサイクリング大会(同350名)、伊豆スカイラインサイクリング(荒天のため中止)を開催し、地域に根ざしたサイクリングの普及を図るとともに、広域に亘るサイクリング愛好者の参加を得る等、地域活性化にも貢献した。

### 4. 自転車公園開場事業

神宮外苑の周回コースを毎日曜・休日(年間52回)に自動車の交通規制を実施して、自転車を無料で貸出し、サイクリングを楽しんでもらうとともに、自転車に乗れない人を対象に、乗り方教室を開催し、サイクリングの普及啓発に努めた。(延利用者数36,815名)

#### 5. 自転車乗用に関する調査研究事業

自転車乗用機会の拡大の一方策として、全国のサイクリング用道路の整備状況を把握し、広く一般にその情報を提供するため、平成18年度においては大規模自転車道の実態を調査して報告書に纏め、関係機関の他、全国の自転車道を整備管理する自治体に配布した。

#### 6. 自転車に関する広報事業

自転車乗用人口の拡大を図るとともに、国内自転車産業の活性化を図るため、情報誌「サイクリングジャパン」を発行し、サイクリング大会の案内紹介及び国内自転車メーカー、部品メーカー等の自転車に関する情報を提供した。

また、インターネットによる広報活動も行い、本協会の事業の普及を図るとともに、賛助会員の拡大に努めた。

#### 7. スポーツ用自転車に関する耐久調査事業

茨城県下妻市の筑波サーキットにおいて、自転車による12時間耐久サイクリング大会を開催（参加者68チーム・330名）し、参加者使用のロードレーサー、MTB等、比較的高額な自転車、ヘルメット等の用品の使用状況のアンケート調査を行い、結果を報告書に纏め、関係機関の他、自転車メーカー、卸会社、プロショップ等に配布した。

#### 8. サイクリング大会協力事業

地方自治体を中心とし、地域振興の一方策としてサイクリングやサイクルスポーツ大会に対する関心が高まる中、計画事案には積極的に助言、指導を行った他、実施大会の参加者募集及び設営、受付等の開催執務に協力した。

#### 9. サイクリングターミナル関係事業

全国のサイクリングターミナルとの連携を保つため、全国サイクリングターミナル協議会を組織して本協会に事務局を置き、共同PRを推進するとともに、各ターミナルが抱えている問題や運営状況の情報交換を行った。

#### 10. 自転車乗用教室の協力事業

近年、自転車乗用に係る事故の増加傾向を背景に、警察等が開催する自転車安全乗用教室の講師として教室開催に協力した。

## 事業の実施内容

### ◎公益事業振興補助事業

#### 1. 指導者の育成等事業

##### (1) 指導者養成講習会の開催

新指導者制度のインストラクター養成講習会を次のとおり行った。

(実施地区 2支部 2回 延べ参加者数 66名)

支部名	実 施 日	実施場所	参加人員
東京都	平成18年 2月11日～12日	調布市	44名
北海道	平成18年 2月18～19日	旭川市	22名

##### (2) 教材等作成・整備

サイクリングの普及啓発を図るための教材を作成した。

・「中高年サイクリングのテキスト」 1,000部

#### 2. サイクリング大会等の開催事業

##### (1) 全国サイクリング大会の開催

全国の一般の人々のサイクリングへの関心を高めるとともに、サイクリング人口の拡大を図るため、全国サイクリング大会を次のとおり実施した。

・開催日 平成18年10月 1日～ 2日

・開催場所 神奈川県横浜市周辺

・参加者数 651名

##### (2) ブロックサイクリング大会の開催

サイクリング愛好者の拡大と指導者の実践教育、情報交換の場としてブロックサイクリング大会を次表のとおり実施した。

(実施地区 6ブロック 延べ参加者数 1,471名)

ブロック名	支 部 名	実 施 日	実施場所	参加人員
北 海 道	北海道	7月22日～23日	本別町	292名
東 北	山 形	7月26日～27日	鶴岡市	356名
中 部	静 岡	10月15日～16日	掛川市	136名
近 畿	奈 良	9月 9日～10日	箕面市	135名
中 四 国	広 島	7月22日～23日	広島市	380名
九 州	福 岡	11月11日～12日	北九州市	172名

(3) 県サイクリング及びサイクルスポーツ大会の開催

サイクリング愛好者を対象として、各都道府県支部において、サイクリング及びサイクルスポーツ大会を実施した。

(実施支部 28支部 実施回数47回 延べ参加者数 6,129名)

支部名	実 施 日	実施場所	参加人員
北海道	平成18年 5月21日	網走	100名
〃	6月 4日	札幌	160名
〃	6月18日	深川	102名
〃	7月16日	札幌	102名
〃	8月27日	十勝	88名
〃	9月 3日	室蘭	107名
〃	9月10日	本別	109名
〃	9月18日	十勝	102名
〃	9月24日	網走	100名
〃	10月 1日	釧路	110名
〃	10月 8日	紋別	143名
岩 手	6月 5日	盛岡市	85名
秋 田	9月11日	雄和町	84名
宮 城	5月22日	名取市	214名
福 島	7月10日	浪江町	184名
群 馬	11月26日	桐生市	178名
埼 玉	5月14日	吉見町	202名
千 葉	7月14日	銚子市	372名
〃	11月25日～26日	君津市	39名
〃	平成19年 3月 4日	館山市	184名
神奈川	平成18年 7月30日	横浜市	78名
〃	9月 3日	横浜市	70名
新 潟	9月30日～10月 1日	長岡市	302名
静 岡	5月28日	伊豆市	232名
〃	9月 3日	御前崎市	117名
三 重	11月05日	桑名市	124名
福 井	7月16日	丹生郡	90名
京 都	9月 3日	亀岡市	107名
〃	9月23日	綾部市	118名
大 阪	4月 1日～8月20日	近畿圏	49名
〃	5月28日	大阪市	26名
〃	平成19年 1月 7日	天理市	53名

岡山	平成18年10月8日	岡山市	106名
山口	10月8日	山口市	77名
島根	10月15日	益田市	208名
徳島	10月22日	徳島市	295名
愛媛	9月17日	今治市	162名
高知	10月15日	安芸市	45名
福岡	9月3日	福岡市	200名
〃	10月15日	久留米市	200名
佐賀	9月24日	神埼市	153名
大分	9月3日	津久見市	48名
〃	11月25日～26日	蒲江町	206名
宮崎	9月24日	都農町	76名
〃	平成19年1月7日	青島	82名
E S C A※	8月8日～11日	草津町	70名
〃	9月10日～12日	富士吉田市	70名

※ E S C A (エスカ) = 東日本学生サイクリング連盟

#### (4) 地域ふれあいサイクリングの開催

全国市町村において、周辺の親子等ファミリー層を対象に、自転車の安全乗車技術やサイクリングの楽しみを周知するため、ふれあいサイクリングを実施した。

- ・40回(地区)実施 参加人員 約5,000名

### 3. 特別普及奨励事業

サイクリング愛好者の拡大と地域振興を図るため、地元自治体との共催により下記の事業を実施した。

#### (1) ツール・ド・美ヶ原高原自転車レース大会の開催

- ・開催日 平成18年6月24～25日
- ・開催場所 長野県美ヶ原高原
- ・参加者数 2,250名

#### (2) シティサイクリング大会の開催

- ・開催日 平成18年9月17日
- ・開催場所 東京都新宿区(都庁)～江東区(豊洲)～新宿区(神宮外苑)
- ・参加者数 1,239名

#### (3) 親子ふれあいサイクリング大会の開催

- ・開催日 平成18年10月29日
- ・開催場所 群馬県グリーンドーム前橋
- ・参加者数 350名

(4) 伊豆スカイラインサイクリング大会の開催

- ・開催日 平成18年5月20日
- ・開催場所 静岡県伊豆スカイライン
- ・参加者数 荒天のため中止

4. 自転車公園開場事業

サイクリングの普及啓発を図るため、神宮外苑周回の一般公道を交通規制し、下記のとおり自転車公園の開場を実施するとともに、自転車乗り方教室を開催した。

○自転車公園の開場（神宮外苑サイクリングセンター）

開催月	開場日数	延利用者数	内 訳		乗り方教室
			貸出車	持込車	参加者
平成18年4月	6	3,858	2,954	904	350
5月	5	4,361	3,472	889	394
6月	2	1,880	1,539	341	186
7月	4	2,185	1,548	637	252
8月	4	2,011	1,312	699	224
9月	5	4,417	3,364	1,053	377
10月	6	5,164	4,035	1,129	504
11月	5	3,775	2,783	992	373
12月	5	2,747	2,065	682	285
平成19年1月	4	2,272	1,667	605	240
2月	3	2,083	1,552	531	210
3月	3	2,062	1,527	535	213
合 計	52	36,815	27,818	8,997	3,608

## ◎機械工業振興補助事業

### 1. 自転車乗用に関する調査研究事業

自転車乗用機会の拡大を目的とし、全国に整備されている大規模自転車道のクルマ止め、案内標識・地図の整備状況を調査し評価するとともに、サイクリング大会等使用状況、地元サイクリング協会推奨のコース等について調査し、結果を報告書に纏め、自転車関係団体のほか、道路を管理している各行政体の当該部署に配布し、大規模自転車道の利用促進の提言を行った。

#### ・委員会開催状況

平成18年	4月14日	第1回調査研究委員会開催
	6月1日	第2回調査県境委員会開催
	7月31日	第3回調査研究委員会開催
	10月2日	第4回調査研究委員会開催
	11月20日	第5回調査研究委員会開催
平成19年	2月14日	第6回調査研究委員会開催
	3月15日	第7回調査研究委員会開催

### 2. 自転車に関する広報事業

自転車乗用人口の拡大促進及び国内自転車産業の活性化を図るため、サイクリング大会の案内紹介・国内自転車メーカー、部品メーカー等の最新の製品情報紹介等、自転車に関する内外の最新情報を広く収集し、その情報を広く一般に提供するため、情報誌を次のとおり作成し、会員、関係団体等に送付した外、自転車専門雑誌に賛助会員募集広告を行い賛助会員の拡大に努めた。

サイクリングジャパンNo.446号発行	14,000部
サイクリングジャパンNo.447号発行	14,000部
サイクリングジャパンNo.448号発行	14,000部
サイクリングジャパンNo.449号発行	14,000部

### 3. スポーツ用自転車に関する耐久調査事業

茨城県下妻市の筑波サーキットにおいて、調査研究を実施するため大会「2006全日本12時間耐久サイクリング in つくば」を開催し、参加者330名が使用している自転車の種類（車種）、フレーム、ハンドル、ブレーキ、クランク、タイヤ、ホイール等のメーカー、種類についてアンケート調査した。

- ・開催日 平成18年 7月15日（土）
- ・開催場所 茨城県下妻市 筑波サーキット「つくば2000」
- ・参加者数 68チーム・330名

## ◎自主事業

### 1. ブロック別指導者連絡会議の開催事業

全国7ブロックに所属する各支部の代表者と各種情報交換や事業運営等について会議を次のとおり開催した。

- ・北海道ブロック 平成18年 1月27日(土)～28日(日)(札幌市)
- ・東北ブロック // 1月15日(日)～16日(月)(山形市)
- ・関東甲信越ブロック // 2月24日(土)(横浜市)
- ・中部日本ブロック // 2月15日(木)(名古屋市)
- ・近畿ブロック // 2月16日(金)(大阪市)
- ・中国四国ブロック // 2月8日(木)～9日(金)(鳴戸市)
- ・九州ブロック // 2月2日(金)～3日(土)  
(いちき串木野市)

### 2. 無料法律相談の開設

本協会に顧問弁護士を置き、賛助会員のサイクリングの諸活動、日常生活において生じるトラブルの法律的事案に関し、無料の相談室を開設した。

### 3. 指導者登録証作成交付事業

本協会が認定したサイクリングインストラクターの新規登録者及び登録更新者並びにサイクリングディレクター(1級・2級)の登録更新者に係る登録・更新を行うとともに、それらの者に対して登録証を発行した。

### 4. その他の実施事業

#### (1) サイクリング大会協力事業

地方自治体を中心とし、地域振興の一方策としてサイクリングやサイクルスポーツ大会に対する関心が高まる中、計画事案には積極的に助言、指導を行った他、実施大会の参加者募集及び設営、受付等の開催執務に協力した。

- ・開催協力 諏訪圏縦断サイクルマラソン  
平成18年 6月10日(土)～11日(日)
- ・開催協力 全日本マウンテンサイクリング in 乗鞍大会  
平成18年 8月26日(土)～27日(日)

#### (2) サイクリングターミナル関係事業

全国のサイクリングターミナルを効果的に活用するため、全国サイクリングターミナル協議会の事務局として、総会を開催した。

また、28ターミナルの共同PRを推進し、サイクリングターミナルガイドブックを作成するとともに、一般旅行向け雑誌等に広告を掲載した。

- ・サイクリングターミナルガイドブック 15,000部
- ・「一個人」(11月16日):本文、4色、1頁

(3) 自転車乗用教室の協力事業

近年、自転車乗用に係る事故の増加傾向を背景に、警察や交通安全協会等が開催する自転車安全乗用教室等の講師として9教室等に協力した。

【会 議】

1. 理事会

\*第121回理事会

日 時 平成18年 6月20日 (火) 午後1時30分～2時30分

場 所 日本自転車会館 3号館9階会議室

議 案 第1号議案 平成17年度事業報告(案)について

第2号議案 平成17年度収支決算(案)について

\*第122回理事会

日 時 平成18年12月 7日 (木) 午後1時00分～3時

場 所 日本自転車会館 2号館8階会議室

議 案 第1号議案 組織機構の改定及び関連規程の整備(案)について

\*第123回理事会

日 時 平成19年 3月29日 (木) 午後1時30分～3時

場 所 日本自転車会館 3号館4階会議室

議 案 第1号議案 専務理事の互選(案)について

第2号議案 評議員の選出(案)について

第3号議案 平成18年収支予算の一部変更(案)について

第4号議案 平成19年度事業計画(案)について

第5号議案 平成19年度収支予算(案)について

2. 評議員会

\*第70回評議員会

日 時 平成18年 6月21日 (水) 午後1時30分～2時30分

場 所 日本自転車会館 3号館7階会議室

議 題 第1号議題 平成17年度事業報告(案)について

第2号議題 平成17年度収支決算(案)について

\*第71回評議員会

日 時 平成18年12月 5日 (火) 午後1時00分～3時

場 所 日本自転車会館 2号館8階会議室

議 案 第1号議案 組織機構の改定及び関連規程の整備(案)について

\*第72回評議員会

日 時 平成19年 3月26日(月) 午後1時30分～3時00分

場 所 日本自転車会館 3号館7階会議室

議 題 第1号議案 理事の選出(案)について

第2号議題 平成18年度収支予算の一部変更(案)について

第3号議題 平成19年度事業計画(案)について

第4号議題 平成19年度収支予算(案)について